

別記書式例第 1

警備業務従事証明書									
住 所									
氏 名									
生年月日		年		月		日			
上記の者が、		年 月 日から		年 月 日までの間					
		年 月 日から		現在までの間					
		警備業務に		従事していた		ことに、間違いありません。			
				従事している					
和歌山県公安委員会 殿									
				年 月 日					
住所又は主たる営業の所在地									
氏名又は名称及び代表者の氏名									
認定した公安委員会の名称									
		公安委員会							
認定の番号									
第		号							

記載要領

- 1 の部分は、従事していた（いる）警備業務の内容を具体的に記載すること。
- 2 不要の文字は、横線で消すこと。

備考

用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

誓 約 書

私は、次の理由で「警備業務従事証明書」発行を受けられませんでした。別添の履歴書記載のとおり、

☐ 最近5年間に_____警備業務に従事していた期間が通算して3年以上である者

☐ _____警備業務に係る2級の検定の係る合格証明書の交付を受けた後、継続して1年以上当該警備業務の区分に係る警備業務に従事している者

であり、警備員指導教育責任者及び機械警備業務管理者に係る講習等に関する規則第3条に規定する受講要件を充足していることを誓約します。

理由 ☐ 所属していた警備業者（_____）
が、既に廃業している。

☐ 次の事情による。

和歌山県公安委員会 殿

年 月 日

住所

氏名

生年月日 年 月 日

記載要領

- 1 ☐は、該当する場合にレ印を付けること。
- 2 _____の部分は、従事していた（いる）警備業務の内容を具体的に記載すること。
- 3 2級の検定に係る合格証明書の交付を受けているものについては、当該合格証明書の写しを提出すること。

備考

用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。